〈プレスリリース〉

令和６年３月８日

報道関係者各位

山口県農業協同組合

下関市垢田（あかだ）トマトの本格出荷が開始

趣旨

下関市垢田地区は、県内でも有数のトマト産地です。「垢田施設トマト部会」が本格的に出荷を始めるにあたり、高品質なトマトを届けるために生産者同士で出荷規格等を確認し、バイヤー等との情報交換を開催します。

日時

令和６年３月12日（火曜日）　午前10時から12時30分まで

場所

垢田公会堂　（下関市垢田町１丁目11-7）

集合時間　（午前10時）

主催

垢田施設トマト部会（部会長：門（かど）　俊宏（としひろ））

内容

ア　トマトハウス現地見学（4か所）　午前10時15分から11時30分

イ　目慣らし会　午前11時30分から12時30分

（ア）出荷基準等の確認

（イ）試食

（ウ）情報交換

参集者

垢田施設トマト部会員、(株)丸久、(有)岡村茂商店、新下関青果(株)

下関農林事務所、山口県農業協同組合　下関統括本部・下関西部営農センター

問い合わせ先

山口県農業協同組合　下関西部営農センター

担当：江本（えもと）　　電話番号　083-263-4380（080-8249-6987）

〈プレスリリース〉

参考

（1）垢田施設トマト部会

・部会員 4 名、栽培面積 127 アール

・出荷期間は、2 月から 7 月まで

・主に県内に出荷し、市場及び消費者から品質の良さが高く評価されています。

（2）目慣らし

等級と大きさ（出荷規格）及び荷姿の実物を見ながら出荷基準の確認を行い、品質の統一を図ります。